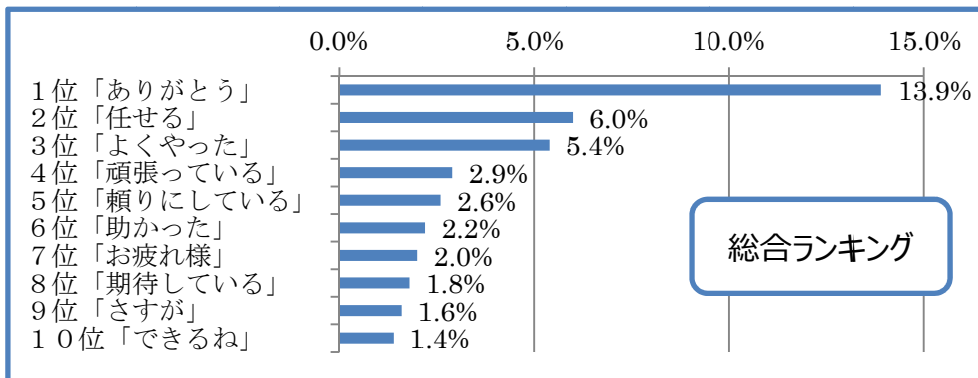


この1年を振り返って、部下が上司に言われて一番嬉しかった言葉とは？

1位はやはり「**ありがとう**」。一年の感謝を込めて、声に出して言いましょう！

～ ビジネスパーソン約1400名にアンケート ～

主にビジネスパーソン向けに研修を展開する株式会社インバケット研究所（東京本社：東京都江東区 代表取締役 鳥原隆志）では、2015年10月～2016年9月の間にインバケット研修（※1）を受けた各業界のビジネスパーソン1401名を対象にアンケート調査を行いました。（※2）その結果、上司から言われたら一番うれしい一言の1位は「ありがとう」、2位は「任せる」、3位は「よくやった」でした。以下、次のような結果となりました。



また、男女とも上位3つは同じ結果となりましたが、割合で見ると女性のほうが「任せる」と言われて嬉しいと感じていることがわかりました。

	総合	男性	女性
1位	ありがとう	16.0%	15.5%
2位	任せる	6.3%	11.0%
3位	よくやった	5.4%	7.0%

	20歳代
1位	ありがとう
2位	がんばっている
3位	助かった

さらに、20歳代の社員に限って見れば、全体とは少し異なり、結果ではなく過程を評価されていること、また、周囲に貢献したと感ぜられることが嬉しいと感じているようです。

この結果に関して、弊社代表で、「インバケット思考」著者でもある鳥原隆志（※3）は

「上司から感謝や委譲、評価されたいという欲求が部下には強いことがわかる。特に女性は任されたいという欲求が強く、上司としては仕事を任せることが女性社員のモチベーションの向上につながると言える。一方、20歳代の若者はがんばっているというキーワードに象徴されるように『評価』『承認』のキーワードがモチベーションに繋がると言えるだろう。」と分析しています。

株式会社インバケット研究所 東京本社（代表取締役 鳥原 隆志）

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32 タイム24ビル 17階

TEL：03-5579-6555 / FAX：03-5579-6415

◇広報担当者： ばい 唄 麻里絵（大阪本社 072-242-8970） / 榎本 卓（東京本社）

(ご参考)

◇その他、ユニーク回答

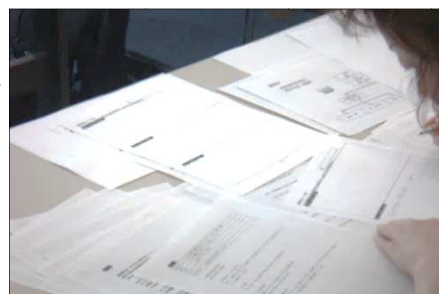
- 「その考え、悪くない」(20代、男性)
- 「飲み会しよう」(20代、男性)
- 「一週間休んでいいよ」(20代、女性)
- 「イメージ(指示)以上やね!!」(20代、男性)
- 「自由にやれ」(30代、男性)
- 「たまには休みを取りなさい」(30代、男性)
- 「給料上げとくよ」(30代、男性)
- 「細かい所まで気が回る」(40代、男性)
- 「視点が違うな」(40代、男性)
- 「自分がやっていることに自信を持って」(40代、男性)
- 「みんないい顔して仕事しているな」(40代、男性)

【「インバケット」とは】(※1)

まだ決済がされていない書類が入った「未処理箱」を意味します。

1950年代、アメリカ空軍で導入され、制限された時間内に主人公の立場になりきり、お客様からのクレームや部下からの相談など、どの職場でも起こりうるような案件を、的確に、かつ迅速に、精度高く処理を行うことができるのかを測るビジネスシミュレーション教材です。

学習した知識が、実際の現場で発揮・活用ができるかどうかに加えて、被験者の職場における“今の能力”や“潜在能力”を測定することができることから、大手企業の昇格試験をはじめ、中小企業や警察機関をはじめとする官公庁での研修など、弊社では419の企業・団体に教育ツールとしてご提供しています。



【調査の経緯】(※2)

インバケット研究所では年間約300回の研修を行っており、毎回の研修で受講者の方にアンケートを取りました。今回、2015年10月～2016年9月までの間、合計1401名の方々からご回答いただきました。その構成は次の通りです。男女比(男性84%女性16%)、年代比(20代9%、30代39%、40代41%、50代11%)

ほとんどがリーダーの経験があるか、その素質があるとされているの方々です。彼ら彼女らの日頃の行動を調査し、次世代の参考にしたいと考え、調査を開始しました。

【調査項目】

「年齢」「性別」「出身学部」「現在の悩み」「部下に伸ばして欲しい能力」などを調査しました。

【 弊社代表 鳥原隆志 プロフィール 】（※3）

1972 年生まれ。大学卒業後、株式会社ダイエーに入社、販売部門や企画部門を経験し、10 店舗を統括する食品担当責任者（スーパーバイザー）として店長の指導や問題解決業務に従事する。管理職昇進試験時にインバケットに出会い、自己啓発としてインバケットトレーニングを開始。

日本で唯一のインバケット教材開発会社として、株式会社インバケット研究所を設立し代表取締役役に就任。法人向けのインバケット教材開発と導入をサポートする、日本のインバケット・コンサルタントの第一人者としてテレビやラジオに出演し、ビジネスマンの行動分析をするなど活動中。

これまでに執筆した著書は 30 冊以上累計 50 万部を超え、作成したインバケット教材は、優に腰の高さを超える。国内外での講演や研修実績多数。延べ受講者数は 12,000 名以上を数える（2016 年 6 月現在）。

《代表作》

『究極の判断力を身につけるインバケット思考』

（WAVE 出版、2012 年ビジネス書大賞 書店賞受賞）

『やらないことを決めなさい』（マガジンハウス）

『トップ 1%に上り詰める人が大切にしている 一生使える「仕事の基本」』（大和出版）



【 インバケット研究所（2009 年 11 月設立） 】

◆事業内容

- ・インバケット法を用いた個人・法人向け教材開発・販売
- ・インバケット法を用いた人材育成並びに能力開発に関する各種セミナーの企画・運営
- ・インバケット法を用いたヒューマンアセスメントに関する情報、サービスの提供

◆研修実績（当社主催研修・企業研修含む）

- ・2015 年度（2014 年 11 月～2015 年 10 月）
199 回
- ・2016 年度（2015 年 11 月～2016 年 10 月）
298 回